

	放送大学茨城同窓会会報	発行所
	ときわ	放送大学茨城同窓会(茨城学習センター内) 〒310-0056 水戸市文京 2-1-1(茨城大学内) 発行人 会長 葛貫 壮四郎
2008.6.30 現在の茨城同窓会 会員数77名		
茨城同窓会 Web サイト http://uair-dosokairengo.net/ibaraki/		

『どうぞお見知りおきください』



茨城学習センターの4代目所長に就任いたしました朝野洋一と申します。2年前に茨城大学を定年退職し、週一日の非常勤講師生活をしておりまし

たので、規則正しい生活に戻るのに少し時間がかかりました。仕事が少しわかってくると、歴代の所長のご苦労が察せられ、果たして私に勤まるものか心配になり始めました。茨城学習センターのこれまでの活動を持続させさらに発展させるため、ささやかな経験を生かして努力するつもりです。同窓会の皆様にも変わらぬご支援をお願いいたします。

ところで、私の専門は地理学の中の人文地理学という分野です。地理学それ自体、自然地理学から人文地理学・地誌学・地図学まで幅広い分野を包含していますが、人文地理学もまた人文・社会系の諸学と対応するさまざまな分野に分かれています。私は神奈川県生まれなので、最初は神奈川県西部から静岡県東部をフィールドに、農協の前身にあたる産業組合やミカンの出荷組織、伊豆半島の観光開発などを調査していました。留学中はヨーロッパの農業や都市・村落に興味を持ち、茨城に移ってからは北関東の歴史地理なども勉強しました。森羅万象なんでも地理の研究対象になるといわれるように、地理学はとにかく間口が広い学問です。広く浅く学ぶか、狭く深く学ぶかは人さまざまです。私の場合には、教養部に勤め教養科目から専門科目までさまざまな講義を担当し、勤務校の立地する茨城を知悉する必要性もあって、広く浅くを選択することになりました。しかし文字通りの浅学菲才であり、自分の未熟さ

を痛感し、いまなお学び続けなくてはならない課題を背負ってしまいました。幸い、地理は年老いても学ぶことの出来る学問です。若い頭脳・エネルギーな行動力を必要とする部分もありますが、長い経験や知識の蓄積が生きる部分も多くあり、まさに生涯学習を実現できる学問ではないかと思っています。

放送大学の学生募集に協力を

会長 葛貫 壮四郎



4月13日の総会にて、茨城同窓会の会長に再任されました。2年の任期を務めますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、今年度の総会では、下記を目標に取り組むことを決定しました。

- 1) 機関誌内容の充実
- 2) 入学者相談会の実施
- 3) 放送大学学生募集運動への参加
- 4) 会員のイベント参加率向上
- 5) 会員入会率の向上

今回、初めて、4月5日に開催された入学者の集いの日において、「入学者相談会」を実施しました。期待と不安を持った入学者には好評だったと思います。今後も継続して実施していきたい。

また、今後、力を入れていく事業として、放送大学の学生募集に積極的に協力して行きたいと存じます。日本は、ご存じのように少子・高齢化になり、どの大学でも学生数が減少しております。放送大学も同じで、学園本部も危機感を持っており、種々取り組んでおります。特に、一度卒業され同窓会に入会されている会員の皆様の学生募集への取り組みに石学長を始め学園本部の執行部から期待されております。

そこで、皆様をお願いしたいことが、2点あります。1点目は、学習センターに連絡して、募集パンフレットを自宅に取り寄せ、知人、友人に渡していただき、放送大学への入学を進めていただけませんか。2点目は、茨城学習センターでは、企業、医療法人、自治体を回り、学生募集活動を予定していますので、卒業生の皆様の職場回りに一緒に同行していただければと存じます。職場回りのご同行に協

力できるかたは、茨城学習センターまで連絡をいただきたい。

昨年、5周年記念事業として、第1回訪中旅行を実施しましたが、今年度も、第2回訪中旅行(別刷りご案内)を計画しました。是非皆様とご一緒に、楽しい研修旅行をしたいと存じます。皆様のご参加をお待ちします。

最後に、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

第7回通常総会開催

4月13日学習センターにおいて朝野新センター長も出席され総会が開催され、下記4つの議案が提出されいずれも承認されました。

第1号議案 H19年度活動報告

(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)

日程	イベント	備考(敬称省略)
2007.4.15	茨城同窓会総会開催	10名出席、第1号から第4号議案承認。
2007.5.3	同窓会連合会&茨城同窓会のWebサイト構築	・XOOPSソフトによるブログ形式サイト ・(葛貫)担当
2007.5.27	第1回役員会	・行事計画(中国旅行、入学者の集い、他) ・ときわ原稿依頼、準備 ・(大川・高木・丹・前島・葛貫・細川)参加。
2007.6.17	第10回同窓会連合会総会&第1回役員会	・足立同窓会が会長、事務局担当 ・新体制の発足と事業計画案審議、承認 ・(葛貫)参加
2007.6.29	機関誌編集会議	・第11号機関誌編集&発行印刷 ・(大川・高木・丹・前島・葛貫)
2007.7.14	ブログ講習会	・茨城学習センターにて ・連合会役員他10名参加 ・講師:(葛貫)
2007.8.8	第1回中国研修旅行説明会	・10名参加
2007.8.26	同窓会連合会第2回役員会	(葛貫)参加
2007.9.8 ~9.12	第1回中国研修旅行実施	・砂漠の大画廊・敦煌莫高窟を満喫する旅 ・18名参加
2007.10.6	入学者の集い&懇親会	・各サークル発表他 ・懇親会参加者約30名 ・懇親会纏め(高木)
2007.10.8 ~9	同窓会連合会「いちょうの会」inひたちなか	・26名参加(歴代連合会会長10名含む) ・幹事:(細川)(前島)(葛貫)
2007.11.24	全国同窓会懇親会	・放送大学との情報交換会ならびに全国

		同窓会懇親会 ・ (葛貫)参加
2007.12.1	サークル合同忘年会	・ 会場:『蔵矢』、19名参加
2007.12.17	いちょうの会忘年会	・ 幹事:神奈川同窓会 ・ (細川)(葛貫)参加
2008.2.16	卒業・謝恩祝賀パーティ実行委員会	・ 同窓会連合会主催 ・ ホテルニューオオタニ ・ (前島)(丹)(葛貫)参加
2008.3.13	機関誌ときわ 12号発行	・ 袋詰め作業 ・ 宛名貼り ・ (高木)(大川)(前島)(丹)(三浦)(葛貫)参加
2008.3.16	卒業・謝恩祝賀パーティ	・ NHKホール、ホテルニューオオタニ ・ 約1000名の参加 ・ (前島)(葛貫)参加
		
(NHKホールで入会受付)		(卒業・謝恩祝賀パーティ会場)
2008.3.22	塩見正衛所長、鈴木 暎一先生送別会	・ 31名の参加(同窓会会員9名含む) ・ 水戸:江亭 別館 電話:029-227-0044 ・ 幹事:(石川)(葛貫)
		

第2号議案 平成19年度収支報告

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	250,378	印刷・通信費等	58,943
会費	90,000	旅行費用	4,850,960
旅行代金	4,850,960	次期繰越金	281,683
利息	248		
合計	5,191,586	合計	5,191,586

第3号議案 平成20年度活動計画

基本方針

- ・機関誌内容の充実（多くの会員からの投稿）
- ・入学者相談会の実施、放送大学生入学呼びかけ運動
- ・会員のイベント参加率向上
- ・会員入会率の向上（5名/30名：H19.9、8名/40名：H20.3）

1. 主な行事、活動予定

日程	イベント	備考(敬称略)
2008.4.5	第3回役員会	・総会準備 ・(大川・高木・丹・井下・葛貫)参加
2008.4.5	入学者の集い&懇親会	・入学相談会実施 ・(大川・丹・井下・葛貫)参加
2008.4.13	第7回総会&特別講演会	・参加者15名 ・講演者:仲村信一郎氏
2008.5 上旬	第1回役員会	
2008.5.31	第11回同窓会連合会総会	千葉学習センター 参加者:(会長)
2008.6.29	第2回役員会&機関誌発行	第13号
2008.7~8	入学の呼びかけ運動	
2008.8.21	放送大学本部見学会	・茨城学習センター ふるさと探勝会と合同 ・幹事:(丹)
2008.9 初旬	手ひねり体験会	・加澤陶房・幹事:(大川)
2008.9 か10	入学者の集い&懇親会	卒業発表会、入学者相談会
2008.10/1~	第2回中国研修旅行	中国西南部の世界遺産(雲こう・龍門石窟)を巡る旅 6日間予定 幹事:(前島)
2008.11	第3回役員会	
2008.12	合同忘年会・連合会忘年会	幹事:(葛貫)
2009.2	・第4回役員会&機関誌発行 ・卒業・祝賀パーティ実行委員会	第14号 幹事:(葛貫・矢野・前島)
2009.3	同窓会連合会卒業・祝賀パーティ	幹事:(葛貫・矢野・前島)

第4号議案 平成20年度収支計画

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	281,683	諸費用	86,000
会費	100,000	次期繰越	295,683
合計	381,683	合計	318,683

新役員(敬称略)

会長	副会長	事務局長	会計	理事	監事	顧問
葛貫 壮四郎	前島寿子	堀井信治	猪膝重之	丹 協子	井下義雄	細川 力
	矢野正義			三浦ちい子	樫谷厚子	大川 侑希子
				石井 衛		

放送大学同窓会連合会総会の状況

会長 葛貫 壮四郎

平成20年5月31日、第11回の総会が本部セミナーハウス研修室において開催されました。

今回の通常総会では、同窓会連合会の全国化に向けて、北海道から長崎同窓会まで、23同窓会が参加して開催されました。

第1号議案から第7号議案を審議し、可決しました。今回の特に記すべき事は、全国化に向けての会則の改定がありました。主な改正は、下記です。

- 1) 学園本部を設置場所にした(会長変更でも会則変更がないように改正)。
- 2) 役員の構成で理事を若干名に変更(全国化に向けて、理事の増員を配慮)。
- 3) 役員の任期は1年とする(但し、再任は妨げない)に変更。
- 4) 運営経費は、各同窓会の会員数に応じて負担、負担金は別途定める(謝恩会の事業の一部を繰り入れて運営していたが、今後の活動の基盤作りを図るため。但し、当面は徴収しない)。

役員改選があり、会長に神奈川同窓会会長の笠井氏、副会長に埼玉同窓会の森岡氏が、理事には、関東甲信地区の会長さんがなりました。監事には、千葉同窓会の小野氏と、茨城同窓会の葛貫氏が選任されました。事務局には、事務局長に神奈川同窓会の吉原氏、会計に浅井氏がなりました。

会員投稿欄

ご挨拶

H17.9 入会 副会長 矢野 正義

この度、同窓会副会長をさせていただきます矢野正義と申します。どうぞよろしくお願い致します。

2000年に永年のサラリーマン生活で空っぽになってしまった頭の中の引出しの中身を補充したいと、軽い気持ちで入学しました。

専攻コースと科目の多様さと選択の幅の広さに驚きつつ関心のままに学ばせていただきました。今にして思えば、もっと体系的に学べばよかったのという思いもしますが、楽しい学生気分を満喫しました。

同窓会へは卒業と同時に入会させていただいていましたが、何もしない幽霊会員状態でした。これを機会に少しでもお役に立てればと思っています。同窓会の活動は本来、卒業生全員が対象ですが、入会するかしないかから選択できる自由さはユニークです。趣味やさまざまな興味のあること、時にはお互いの仕事の情報なども飛び交い、さらに学校の発展に寄与できる会になればと思っています。

会員皆様の盛り上げをよろしくお願い致します。

自己紹介をします

那珂市在住 井澤庄治

出身は京都ですが、仕事で茨城に来て以来、人生の大半をこの地で過ごさせていただいております。5歳の時に終戦。爆撃で命をなくすことはなかったが、食糧難と貧困をしっかりと味わったので、今もって「食いしん坊」は、身についておりますし、戦争を憎み、平和を希求する心も育ったのだと思います。但し、「酒好き」は、このせいではなく、太古の昔から続くご先祖様達、その人間の間を次々に渡り歩いてきた「したたかな」DNAのなせる業でしょうか。

私は、これまで理工系の分野を職業としてきましたが、リタイアを機に、放送大学に入学し、人文系の「人間の探求」の旅に出て、7年にして卒業、この度、同窓会に入会させていただくことになりました。私にとって、「人間の探求」の課題は終生続くものと考えております。今後ともご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

同窓会に入会

佐藤 美恵子

4月から同窓会に入会しました。私は那珂市に在住しています。学習センター

には車で 20 分程です。目標の卒業が果たせてホッとしている毎日です。生涯学習の時勢ですから、勉強を続けようと再入学致しました。

これからはゆったりと構えてやって行こうと思っています。同窓会の会合には時間が合わずまだ出席しておりませんが楽しみにしております。

センターには毎日のようにセミナー、サークルにと通っています。朝野所長先生の英語セミナー、英会話サークル、パソコンクラブ、これにこの度同窓会が加わり交流の輪が更に広がりそうです。

仲間の旅行談、歴史観、経済問題と話題の広さに感心したり、料理やお得な情報に聞き入ったりと、本来の学業だけではないつながりは、本来の学業の励みにもなって、豊かな学生生活を送る糧になっています。

加えて同窓会への加入は、より一層充実した学生生活になることと思います。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

ご挨拶

地主ちづる

この度放送大学茨城同窓会に入会させていただきました。住所がつくば市なので在学中につくばエクスプレスが開通したときは、北千住にしようか迷いました。

その頃は入学から3年位経ており面接授業で通うことも多く顔なじみになるかたもおられ、また茨城大の構内に愛着もわき卒業まで続けることにして今に至っています。

私が放送大学に入学するきっかけは、50歳の時に訪問看護の仕事をしたことにあります。それまでは検診や外来のパート勤務で病棟の患者さんに接することはほとんどなく、仕事をする上でさびついた知識しかないことに気づきました。医療系の科目が充実しており、仕事をしながら学ぶのは納得もいき楽しいものでした。仕事も石の上に3年と思いながら頑張りました。

現在は訪問看護はやめましたが、看護師として仕事は続けています。基礎的なことを理解できるようになり一応の目標は達せられました。これからよろしくお願いいたします。

楽しみを見つけて

平成19年9月 卒 郡司 久

平成19年9月卒業致しました。同窓会に入り皆さんに仲間入りするのに8年かかりました。一応目標は10年でした。

学問を職に活かすという年代も過ぎましたので、脳の活性化と知識の向上のため学び始めたので、卒業しても継続入学の手続きをとり、忘れる以上に新しい知識を吸収して行きたいと思っています。

過日は久しぶりに潮来のアヤメ祭りを見に行ってきました。現地に着きましたら丁度潮来花嫁さんのメロディーが流れており、嫁ぐ入り船が出発するところでした。昔ながらの風習は良いものだと見とれてしまいました。それから十二橋めぐりの船に乗りました。霞ヶ浦の水運の中継地として明治期まで県内一の歓楽街を誇っていましたが、今は面影がありませんでした。時間もたちましたので帰路につきました。

放送大学ではクラブ活動として「ふるさと探勝会」に入り県内の旧跡、現代の施設などを見て歩いています。興味のある物を見て知識を得るのも一つの方法かと思えます。これからも楽しみを見つけて過ごして行きたい。

雑感

17.3 卒 猪膝重之

子供の頃から大の勉強嫌いで、その上超飽きっぽい性格の私が、何を間違ったか放送大学に入学しました。当然ながら「科目履修生」で入学。1学期終わった頃、卒業式場でのインタビューで私と同年配の男性が「何故卒業しようと思ったのか」の問いに答えて、「いやなに、私はもうすぐ地獄の閻魔さまの前に引き出されるだろうから、その時にこの学位記を見せて、悔しかったらお前も取ってみると言うためですよ」と言ったのを見て、よし俺も、と全科に編入し卒業をめざしました。

放送大学では実に多くの事を学びましたが、中でも一番なのは、自分の脳味噌が思っていたよりも安物だということを知らされたことです。お陰で肩の力が抜けたような気持ちになり、残りの人生を気楽に過ごせそうです。

勉強嫌いの私が学ぶ喜びも知りました。二度卒業しましたが未だに学生です。学位記は2枚ありますが、どちらを閻魔様に見せようかと思案中です。

放送大学本部見学会の案内

茨城学習センター、ふるさと探勝会、茨城同窓会合同で、放送大学本部の見学会を下記のように実施しますので、参加者を募集します。

記

1. 日
8月21日(木)
2. 集合場所(下記2箇所)
・茨城大学生協前 7:50
・JR土浦駅東口 8:50
3. 募集人数
40名(先着順受付、定員になり次第〆切り)
4. 参加費
500円ぐらいで現在検討中
(昼食代は個人持ち)
5. 申込方法
茨城学習センターに参加費を添えて申し込み下さい。電話でも受付可
6. 申し込み先
029-228-0683・0684
(学習センター事務室)
7. 締め切り
平成20年8月10日(日)
8. 見所
・『大学の窓』のスタジオ収録の様子
・授業番組収録スタジオ見学
・附属図書館の見学

平成20年度第2学期学生募集

放送大学に興味をお持ちの友人・知人の方をご紹介下さい。また、同窓生の皆様も、再度、入学して学んでみませんか。

出願期間：平成20年6月15日から
8月15日(水)必着
連絡先：茨城学習センターまで
〒310-0056 水戸市文京 2-1-1
TEL: 029-228-0683
FAX 029-228-0685

入学者の集い&懇親会を実施

入学者の集いと入学者相談会実施

去る、平成20年4月5日(土)、茨城学習センターでは、入学者の集いを実施しました。終了後、各サークル団体と茨城同窓会は、懇親会を実施し、新学生にサークルのPRを行いました。

また、茨城同窓会では、初めての試みとして、入学者相談会を実施しました。勉強方法や面接事業など質問を受けました。



(入学者相談会の様子)



(入学者の集いで挨拶する新所長)

編集後記

新しく着任された朝野所長から、着任の挨拶と専門に関する内容について寄稿して頂きました。有り難う御座いました。

今まさに梅雨まっ盛り、じめじめした毎日に加え寒暖の差が大きいこの時期、皆様体調管理に十分注意しましょう。編集委員一同